

# One Control Minimal Series Tuner MKII with BJJ BUFFER

User Guide ユーザーガイド  
CONGRATULATIONS ON YOUR PURCHASE!!!

このたびは、ワンコントロール、ミニマルシリーズチューナーマークツーウィズビージェイエフバッファーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
本機の性能を十分に発揮するため、  
また誤使用による不具合を防ぐためにこの説明書をよく読んでお使い下さい。

●**ご注意:ディスプレイ保護シールを剥がす際は、ゆっくりと剥がしてください。強く剥がすと、ディスプレイカバーが外れる場合がございます。**

限られたサイズのペダルボードを最大限に使うために、ミニサイズのチューナーはとても有効です。  
しかし、小さくなったからと言って使いにくくなったり、ディスプレイが見えにくくなったりするのは意味がありません。



見やすく、大きなディスプレイと扱いやすい小さなサイズ。さらに素早くチューニングを正確に行える操作性。それらを全て実現するチューナーこそ、Minimal Series Tuner MKII with BJJ BUFFER です。

ステージからレコーディング、さらにギターの調整までをこなせる±0.5セントの精度と、ステージ上で必要十分なチューニングをこなす操作性を両立するため、Minimal Series Tuner MKII with BJJ BUFFER のディスプレイには2段階の表示システムがあります。

ディスプレイ中央には、音程を大きく表示。そして、ディスプレイの上下で現在のピッチを表示します。ディスプレイの下が光っていればピッチが低く、上が光っていればピッチが高い。ピッチが合うと、ディスプレイの中央が点灯する、シンプルで感覚的な操作性。  
ディスプレイの中央が点灯している“チューニングが合った状態”は、正確にはピッチから±2セントの範囲で合っていることを示します。

ここから、さらにピッチを追い求めると、ディスプレイ上下のセンターにあるインジケータが点灯します。上、下の意味はピッチの高低を意味し、このインジケータが上下両方も点灯した状態が、±0.5セントの精度でのチューニングとなります。

この±2セントと±0.5セントの表示を同時に行えるようにしたことで、ステージ上で一瞬で対処しなければならないチューニングから、レコーディングやギターの調整に必要なチューニングまでをカバーしています。

もちろん、ON/OFF 可能な BJJ BUFFER も内蔵しています。

ギターから出力された信号がペダルボードに入り、エフェクターやスイッチャーを介してアンプに伝わるまで、そのシグナルは長い旅をします。  
パッチケーブル、プラグや端子……それぞれが与える影響は小さなものですが、重なることで音色が大きく変わることもあります。  
また、よく知られているように、シールドケーブルを通る間もシグナルは減衰を続けます。ケーブルが長くなればなるほど、その影響は大きくなります。

こういった要因でシグナルが弱まってしまふことを防ぐためには、シグナルにバッファーを通します。  
しかし、例えばチューナーの後ろにヴィンテージファズが接続された状態など、バッファーを通したくないときもあります。Minimal Series Tuner MKII with BJJ BUFFER は BJJ BUFFER を ON/OFF できるので、様々なシステムに合わせた最適な設定が可能。

BJJ BUFFER の状態はディスプレイに表示されるため、今が ON か OFF かも即座に分かります。

## ●BJJ BUFFER

One Control の数々のスイッチャーに搭載される BJJ BUFFER は、多くの“バッファー”に抱かれるイメージを覆す、圧倒的にナチュラルなこのバッファーです。

- ・ゲインを正確に1にすること。
- ・インプットインピーダンスでは、音を変えないようにすること。
- ・アウトプットは強くなりすぎないようにすること。
- ・ノイズは極限まで少なくすること。
- ・オーバードロードしたときに、音が悪くならないようにすること。

BJJ のこだわりのバッファーの条件を満たし完成した BJJ BUFFER は、世界中多くのプロフェッショナルの足元で、ギターシグナルの手助けをしています。

バッファーを通したバイパス時にもナチュラルなトーンを崩すことなく、同時にシグナル自体を強くして、ケーブルや端子からの影響による減衰を防ぎ、チューナー ON 時にはアウトプットをミュートして、快適にチューニングを行える。  
さらに、ペダルボードで余計な場所を取ってしまうことのない小さな筐体により、ペダルボードの面積を最大限に活用できる。そして、必要であればバッファーを OFF にすることもできる。

Minimal Series Tuner MKII with BJJ BUFFER は、すべてのギタリスト/ベーシストが求めたチューナーの形なのです。

## ●幅広いコンサートピッチに対応するキャリブレーション設定

Minimal Series Tuner MKII with BJJ BUFFER は、A4=436 ~445Hz (1Hz ステップ) で基準ピッチを設定することができます。基準ピッチを 1Hz 変えるだけで、楽曲のイメージが全く違うものになることもあります。様々なコンサートピッチに対応することで、プレイスタイルを問わずに安心してチューニングを行えます。

## ●キャリブレーション(基準ピッチ)の設定

キャリブレーション(チューニングするための基準ピッチ、ピアノ中央のラの音=A4)を 436 ~ 445Hz の範囲で設定します。工場出荷時は 440Hz に設定されています。

1. CALIBRATION ボタンを押します。

現在の設定が音名表示に数秒間表示されます(点灯→点滅)。

2. 設定が表示されている間に CALIBRATION ボタンを押して、キャリブレーションを設定します。

ボタンを押すたびに設定が切り替わります。

0: 440Hz, 1: 441Hz, 2: 442Hz, 3: 443Hz, 4: 444Hz, 5: 445Hz, 6: 436Hz, 7: 437Hz, 8: 438Hz, 9: 439Hz

3. 設定が終わったら、ボタンを操作せずに 2 秒程度待ちます。

音名表示が 3 回点滅し、キャリブレーションの設定が完了します。その後チューニングできる状態に戻ります。

## ●ペダルチューナーの利便性

近年、クリップタイプのマイクを内蔵し、ヘッドやボディの振動を拾うクリップチューナーの性能も高まっています。

手軽で利便性の高いクリップチューナーは、大きな音の出るライブステージでのチューニングの際、どうしても他の楽器の振動や音程を拾ってしまうことがあります。ペダルチューナーはギター/ベースからのシグナルを直接検知するため、ステージ上で確実に素早いチューニングを行うことができます。

●スペック

・BJF BUFFER(チューナーバイパス時)  
インプットインピーダンス: 500K $\Omega$   
アウトプットインピーダンス: 60 $\Omega$  以下

・チューナー

音律: 12 平均律

測定範囲: E0(20.60Hz) ~ C8(4186Hz)

基準ピッチ範囲: A4=436~445Hz(1Hz ステップ)

インプットインピーダンス: 1M $\Omega$  (チューナー ON 時)

・電源

アダプター: DC9V アダプター、センターマイナス、内径 2.1mm

消費電流: 最大 40mA

・サイズ: 94D × 44W × 47H mm(突起含む)

・重量: 234g

制作: LEP INTERNATIONAL 〒025-0098 岩手県花巻市材木町 12-19 TEL: 0198-23-6600